

ベタニア地区における殺人事件の発生について

平成28年2月16日
在パナマ日本国大使館

報道によると、14日（日）昼の12時40分頃、ベタニア地区のエル・ドラドにある大型商業施設内において、男性1名が2人組から銃弾数発を受け死亡しました。死亡した男性は麻薬取引に関与していたと見られています。

在留邦人の皆様におかれましては、時間や場所を問わず凶悪犯罪が発生する可能性を念頭に置き、外出時は周囲の状況を確認して、事件に巻き込まれることのないようご注意ください。（了）

